



ジャガー・ルクルト、 第75回ヴェネチア国際映画祭のヴェネチアン・ディナーにて メゾンのサヴォアフェールとスタイルを祝福

2018年8月31日、ヴェネチア - 14回にわたってヴェネチア国際映画祭の公式パートナーを務めてきたジャガー・ルクルトは、豪華絢爛なピザーニ・モレッタ邸のヴェネチアン・ディナーに、世界で活躍する80名のゲストを招待しました。また、ジャガー・ルクルトのCEOカトリーヌ・レニエは映画製作という芸術に敬意をし、かつてロシア皇帝パーヴェル1世、フランス皇后ジョセフィーヌ・ボナパルト、神聖ローマ皇帝ヨーゼフ2世、文豪ゲーテなどを迎えた宮殿に、英国の俳優ベネディクト・カンバーバッチや韓国の俳優イ・ビョンホンをはじめとするゲストを招きました。

このヴェネチアン・ディナーでは、ジャガー・ルクルトのブランドアンバサダー、ベネディクト・カンバーバッチによる“Letters Live (レターズ・ライブ)”のパフォーマンスがハイライトを飾りました。“Letters Live”は、世界中の一流アーティストが昔の手紙を朗読するというライブパフォーマンスを行い、それを通じて読み書きの力を推進する慈善活動です。アーティストたちは、自分なりに解釈したテキストをもとに、舞台上で朗読を披露します。ジャガー・ルクルトは輝かしい才能、個々の芸術性、記憶を共有することの永続的なよろこびを祝福し、こうした取り組みを支援できることを、大変誇りに感じています。

ベネディクト・カンバーバッチとイ・ビョンホンの両氏は、2018年に国際高級時計サロン(SIHH、通称“ジュネーブ サロン”)で発表された、ジャガー・ルクルト ポラリスコレクションのウォッチを身につけて登場しました。2018年版のジャガー・ルクルト ポラリスは、1968年誕生のダイビングウォッチ、メモボックス・ポラリスにインスピレーションを受けており、オリジナルにも匹敵するスポーティーなエレガンスと冒険心あふれるスピリットを備えています。その日の装いに、ベネディクト・カンバーバッチは世界限定1000本のジャガー・ルクルト ポラリス・メモボックスを、イ・ビョンホンはアンスラサイトグレーを基調とするダイヤルにピンクゴールド製のケースとローターを備えたジャガー・ルクルト ポラリス・クロノグラフを選びました。なお、このモデルは、ジャガー・ルクルト ポラリスコレクションの中で唯一のピンクゴールド製モデルです。

ジャガー・ルクルト

ジャガー・ルクルトはその創業以来、美しい逸品を愛する人々を魅了し、驚きを与え続けています。1833年、創業者アントワーヌ・ルクルトの革新の精神を受け継いだジャガー・ルクルトの職人たちは、自らの才能とサヴォアフェール(ノウハウ)を集約させ、技術面とデザイン面において、レベルソ、マスター、ジャガー・ルクルト ポラリス、ランデヴー、アトモスといった、アバンギャルドなコレクションを作り上げてきました。世紀を超えて受け継がれてきたグランド・メゾンの豊かな遺産は、卓越性の追求を支える無限のインスピレーションの源となっています。数々の伝説的モデルに続き、21世紀には、ハイブリス・メカニカおよびハイブリス・アーティストィカコレクションが誕生しました。意外性に満ちた、こうした希少かつ洗練されたタイムピースは、同じ屋根の下で力を合わせて働く職人たちの創造への情熱を体現しています。

www.jaeger-lecoultre.com